



こうほう

る も い



運転者が運転中に危険を感じてブレーキを踏んでからどのぐらいで停止するものか……

秋の交通安全旬間2日目の10月9日、開運町国道で〈自動車制動実験〉が開かれました。

神社下から時速40キロのスピードで走った車が、乾いた道で急ブレーキを踏むと停止するまでに小型乗用車12.5m、小型貨物車13.7m、大型トラック17.9m、これを雨の状態にした場合小型17.5m、小型貨物15m、大型14.1mとなります。

これから冬に向かい、路面の危険な状態が続きます
運転者も歩行者も注意しましょう……

'69 / 10

第138号